

コマスタールームマッチエキシビジョンレポート

文責：Rethe

はじめに

この記事は、2016年度駒場祭にて行われた「コマスタールームマッチエキシビジョン」の結果と使用構築について纏めたものです。

企画説明

大人気スマートフォンアプリ「ポケモンコマスター」のルームマッチ機能を利用し、会員同士が計6回にわたって対戦を行いました。今回は、なんでもありの「全解禁ルール」と、レアリティの高いポケモンの数に制限を付けた「制限ルール」の両方を用意し、それに従って対戦をしました。

そもそも「ポケモンコマスター」とは

ポケモンのフィギュアが繰り広げる超級戦略思考ゲームです。互いに6匹ずつポケモンのフィギュアを持っていて、それを動かすことで敵陣地のゴールに辿り着けば勝利となります。また、自分のフィギュアの進路が敵のフィギュアに阻まれてしまった場合にはバトルをすることになりますが、これがなんと互いにルーレットを回転させ、出目で決着をつけるというとんでもないものであるため、バトルのたびにプレイヤーは祈ることになります。駒場祭当日も、ミスを連発したり低確率の負け筋を引いたりといった、まさにコマスターといった試合ばかりでした。

ルール

・全解禁について

通常のリーグマッチと同様のルールであり、ポケモンやプレートのレアリティやチェイン、進化やAI、TODに一切制限をかけずに行います。

・制限ルールについて

デッキのポケモン6枠について、EXは1枠、Rは2枠以下まで入れることが出来ます。進化については、進化系列内でもっともレアリティの高いコマを参照します。プレートやチェイン、TODには特に制限を設けません。また、AIの使用も認めます。

ポイント

・プレートというアイテムを使うことで、ポケモンを強化したり移動させたりすることが出来ます。一枚につき一度しか使えないため、どのようなプレートを採用し、どのような局面で使用するかは重要です。

・進化をすることで進化先のポケモンは通常よりはるかにパワーアップします。弱い進化前で敵を倒さなくてはならないため発動は困難ですが、うまく決まれば非常に強力なので、こちらも見逃せません。

・ワザには白ワザ、紫ワザ、金ワザ、青ワザ、ミスの5種類があります。こうしたワザの特性を熟知し、使いこなせるかはプレイヤーの実力に直結します。

・ポケモンのワザを強化できるチェインの進度も大切です。同じポケモンを合成し、チェインをどれほど進められたかでかなり有利不利が変わります。